応用生物科学専攻（Division of Applied Biosciences）

科目ｺｰﾄﾞ	科　　目　　名	担　当　教　員　氏　名	単位数	開講期	備　考
DA01	遺伝学特論Ⅰ	未　　定	2	後　期	★　◎
DA02	遺伝学特論Ⅱ	吉田健太郎	2	前　期	☆　◎
DA52	栽培植物進化ゲノム学	寺内　良平	2	後期(集中)	★
DA53	ゲノム情報解析学	寺内　良平	2	後期(集中)	☆
DA05	植物病理学特論Ⅰ	髙野　義孝	2	後　期	★
DA06	植物病理学特論Ⅱ	三瀬　和之　・峯　彰	2	前　期	☆
DA45	昆虫社会生物学	松浦　健二　・高田　　守	2	後　期	☆
DA08	昆虫進化生態学	松浦　健二　・高田　　守	2	前　期	☆
DA09	昆虫生理学特論	大門　高明　・大出　高弘	2	後期(集中)	★
DA50	海洋生物環境学特論Ⅰ	三田村啓理・市川 光太郎・小林志保・木村里子・久米学	2	後　期	☆
DA51	海洋生物環境学特論Ⅱ	市川 光太郎・三田村啓理・小林志保・木村里子・久米学	2	後　期	★　◎
DA12	海洋生物増殖学特論	未　　定	2	未　定	本年度開講せず
DA13	海洋資源生物学特論	田川　正朋	2	前　期	★
DA14	海洋分子微生物学特論	吉田　天士	2	前　期	☆　◎
DA15	海洋微生物生理学特論	神川　龍馬	2	後　期	★
DA55	水圏環境微生物学特論	澤山　茂樹	1	後期(前半)	★
DA48	海洋環境微生物学特論	中川　　聡	2	前　期	☆
DA18	海洋生物生産利用学特論	未　　定	2	未　定	本年度開講せず
DA19	海洋生物化学特論	菅原　達也	2	前　期	☆
DA20	海洋生物機能学特論	佐藤　健司	2	前　期	◎
DA21	海洋生物細胞生理学特論	未　　定	2	後　期	本年度開講せず
DA22	海洋生態学特論	益田玲爾・甲斐嘉晃・鈴木啓太	2	前期(集中)	★
DA23	動物遺伝育種学特論	横井　伯英　・谷口　幸雄	2	前　期	★
DA24	動物ゲノム学特論	横井　伯英　・谷口　幸雄	2	前　期	☆
DA25	生殖生物学特論	池田　俊太郎	2	後　期	★
DA26	発生遺伝子工学特論	未　　定	2	後　期	★
DA43	分子発生学特論	南　直治郎	2	前　期	☆
DA27	動物微量栄養素学特論	松井　　徹	2	前　期	☆
DA28	動物代謝調節学特論	舟場　正幸	2	前　期	★
DA29	生体機構学特論	太田　　毅　・杉本　実紀	2	後　期	☆
DA56	動物病態生理学特論	太田　　毅	2	後　期	★
DA31	動物生産システム論	廣岡　博之	2	後　期	★
DA32	国際畜産技術学特論	熊谷　　元	2	前　期	☆
DA49	昆虫科学特論	大門　高明　　その他	2		本年度開講せず
DA34	応用生物科学特別講義Ⅰ	万年　英之	1	前期(集中)	
DA35	応用生物科学特別講義Ⅱ	庫本　高志	1	後期(集中)	
DA36	応用生物科学特別講義Ⅲ	田中　庸介	1	前期(集中)	
DA40	応用生物科学特別講義Ⅳ	和田　敏裕	1	前期(集中)	
DA41	応用生物科学特別講義Ⅴ	後藤　寛貴	1	前期(集中)	
DA42	応用生物科学特別講義Ⅵ	印南　秀樹	1	後期(集中)	
DA46	応用生物科学特別講義Ⅶ		1		本年度開講せず
DB18	植物遺伝学専攻演習１	吉田健太郎	3	通　年	◎
DB19	植物遺伝学専攻演習２	吉田健太郎	3	通　年	◎
DB20	栽培植物起原学専攻演習１	寺内良平・安井康夫・堺 俊之	3	通　年	
DB21	栽培植物起原学専攻演習２	寺内良平・安井康夫・堺 俊之	3	通　年	
DB22	植物病理学専攻演習１	髙野義孝・三瀬和之・峯　彰	3	通　年	◎
DB23	植物病理学専攻演習２	髙野義孝・三瀬和之・峯　彰	3	通　年	◎
DB24	昆虫生態学専攻演習１	松浦健二・高田　守	3	通　年	◎
DB25	昆虫生態学専攻演習２	松浦健二・高田　守	3	通　年	◎

科目ｺｰﾄﾞ	科　　目　　名	担　当　教　員　氏　名	単位数	開講期	備　考
DB26	昆虫生理学専攻演習１	大門高明・大出高弘	3	通　年	
DB27	昆虫生理学専攻演習２	大門高明・大出高弘	3	通　年	
DB38	海洋生物環境学演習１	三田村啓理・市川光太郎・小林志保・木村里子・久米学	3	通　年	
DB39	海洋生物環境学演習２	三田村啓理・市川光太郎・小林志保・木村里子・久米学	3	通　年	
DB40	海洋資源生物学演習１	田川正朋・中山耕至	3	通　年	
DB41	海洋資源生物学演習２	田川正朋・中山耕至	3	通　年	
DB42	海洋分子微生物学演習１	吉田天士・神川龍馬	3	通　年	
DB43	海洋分子微生物学演習２	吉田天士・神川龍馬	3	通　年	
DB44	海洋環境微生物学演習１	澤山茂樹・中川　聡・森本大地	3	通　年	
DB45	海洋環境微生物学演習２	澤山茂樹・中川　聡・森本大地	3	通　年	
DB46	海洋生物生産利用学演習１	菅原達也・真鍋祐樹・毛利晋輔	3	通　年	
DB47	海洋生物生産利用学演習２	菅原達也・真鍋祐樹・毛利晋輔	3	通　年	
DB48	海洋生物機能学演習１	佐藤健司・木下政人	3	通　年	
DB49	海洋生物機能学演習２	佐藤健司・木下政人	3	通　年	
DB28	動物遺伝育種学演習１	横井伯英・谷口幸雄	3	通　年	
DB29	動物遺伝育種学演習２	横井伯英・谷口幸雄	3	通　年	
DB30	生殖生物学演習１	南　直治郎・池田俊太郎	3	通　年	
DB31	生殖生物学演習２	南　直治郎・池田俊太郎	3	通　年	
DB32	動物栄養科学演習１	松井　徹・舟場正幸・友永省三	3	通　年	
DB33	動物栄養科学演習２	松井　徹・舟場正幸・友永省三	3	通　年	
DB34	生体機構学演習１	太田　毅・杉本実紀	3	通　年	
DB35	生体機構学演習２	太田　毅・杉本実紀	3	通　年	
DB36	畜産資源学演習１	廣岡博之・熊谷　元・大石風人	3	通　年	
DB37	畜産資源学演習２	廣岡博之・熊谷　元・大石風人	3	通　年	
DB50	里海生態保全学演習１	益田玲爾・甲斐嘉晃・鈴木啓太	3	通　年	◎
DB51	里海生態保全学演習２	益田玲爾・甲斐嘉晃・鈴木啓太	3	通　年	◎
DC18	植物遺伝学専攻実験１	吉田健太郎	6	通　年	◎
DC19	植物遺伝学専攻実験２	吉田健太郎	6	通　年	◎
DC20	栽培植物起原学専攻実験１	寺内良平・安井康夫・堺　俊之	6	通　年	
DC21	栽培植物起原学専攻実験２	寺内良平・安井康夫・堺　俊之	6	通　年	
DC22	植物病理学専攻実験１	髙野義孝・三瀬和之・峯　彰	6	通　年	◎
DC23	植物病理学専攻実験２	髙野義孝・三瀬和之・峯　彰	6	通　年	◎
DC24	昆虫生態学専攻実験１	松浦健二・高田　守	6	通　年	◎
DC25	昆虫生態学専攻実験２	松浦健二・高田　守	6	通　年	◎
DC26	昆虫生理学専攻実験１	大門高明・大出高弘	6	通　年	
DC27	昆虫生理学専攻実験２	大門高明・大出高弘	6	通　年	
DC38	海洋生物環境学専攻実験１	三田村啓理・市川光太郎・小林志保・木村里子・久米学	6	通　年	
DC39	海洋生物環境学専攻実験２	三田村啓理・市川光太郎・小林志保・木村里子・久米学	6	通　年	
DC40	海洋資源生物学専攻実験１	田川正朋・中山耕至	6	通　年	
DC41	海洋資源生物学専攻実験２	田川正朋・中山耕至	6	通　年	
DC42	海洋分子微生物学専攻実験１	吉田天士・神川龍馬	6	通　年	
DC43	海洋分子微生物学専攻実験２	吉田天士・神川龍馬	6	通　年	
DC44	海洋環境微生物学専攻実験１	澤山茂樹・中川　聡・森本大地	6	通　年	
DC45	海洋環境微生物学専攻実験２	澤山茂樹・中川　聡・森本大地	6	通　年	
DC46	海洋生物生産利用学専攻実験１	菅原達也・真鍋祐樹・毛利晋輔	6	通　年	
DC47	海洋生物生産利用学専攻実験２	菅原達也・真鍋祐樹・毛利晋輔	6	通　年	
DC48	海洋生物機能学専攻実験１	佐藤健司・木下政人	6	通　年	
DC49	海洋生物機能学専攻実験２	佐藤健司・木下政人	6	通　年	
DC28	動物遺伝育種学専攻実験１	横井伯英・谷口幸雄	6	通　年	
DC29	動物遺伝育種学専攻実験２	横井伯英・谷口幸雄	6	通　年	
DC30	生殖生物学専攻実験１	南　直治郎・池田俊太郎	6	通　年	
DC31	生殖生物学専攻実験２	南　直治郎・池田俊太郎	6	通　年	

科目ｺｰﾄﾞ	科　　目　　名	担　当　教　員　氏　名	単位数	開講期	備　考
DC32	動物栄養科学専攻実験１	松井 徹・舟場正幸・友永省三	6	通　年	
DC33	動物栄養科学専攻実験２	松井 徹・舟場正幸・友永省三	6	通　年	
DC34	生体機構学専攻実験１	太田　毅・杉本実紀	6	通　年	
DC35	生体機構学専攻実験２	太田　毅・杉本実紀	6	通　年	
DC36	畜産資源学専攻実験１	廣岡博之・熊谷 元・大石風人	6	通　年	
DC37	畜産資源学専攻実験２	廣岡博之・熊谷 元・大石風人	6	通　年	
DA44	魚類分類学特論	未　　定	1	未　定	本年度開講せず
DC50	里海生態保全学専攻実験１	益田玲爾・甲斐嘉晃・鈴木啓太	6	通　年	◎
DC51	里海生態保全学専攻実験２	益田玲爾・甲斐嘉晃・鈴木啓太	6	通　年	◎
DZ00	研究論文				

応用生物科学専攻の単位修得方法

１）研究指導を受ける専攻分野で開設される演習６単位及び専攻実験１２単位を含み、合計３０単位以上を履修すること。

２）所属分野以外の分野の演習を履修する場合は、予め指導教員と授業担当教員の承認を得ておくこと。

３）所属専攻以外の専攻の科目（他研究科開講科目を含む）を履修して、修了に必要な単位として認定を受けようとする場合は、予め指導教員の承認を得て所属専攻事務室に届出を行うこと。

４）既修得科目を再度履修した場合は、修了要件単位には含まれない。毎年講師が変わる集中講義についても同様である。

５）科目名において、１は１回生配当科目、２は２回生配当科目である。

６）表中、備考欄☆は、隔年開講科目で本年度開講を、★は、隔年開講科目で来年度開講を表す。

７）また、◎は留学生の履修者があれば、英語で講義を行う可能性のある科目を示す。